



CHAPTER 10

Cisco Unity Connection 8.x ユーザ アカウ ントの一括管理

複数のユーザ アカウントをまとめて管理する必要がある場合は、Cisco Unity Connection のユーザ アカウント情報を編集するための一括編集モードと Bulk Administration Tool を利用できます。詳細については、次の各項を参照してください。

- 「一括編集モードでの Cisco Unity Connection 8.x ユーザ アカウント情報の編集」(P.10-1)
- 「ユーザ アカウントと連絡先を管理するための Cisco Unity Connection 8.x Bulk Administration Tool の使用」(P.10-3)

一括編集モードでの Cisco Unity Connection 8.x ユーザ アカウント情報の編集

Cisco Unity Connection Administration でユーザ アカウント情報を編集する場合は、一括編集モードを使用すれば、複数のユーザ アカウントを選択して、そのすべてに同じ変更を同時に加えることができます。

ネットワーク上に複数のロケーションがあり、一括編集モードでネットワーク全体のデータを編集する場合は、一括編集操作を試みる前に、ネットワーク上の他のロケーションへのリモート アクセスを設定する必要があります。

必要に応じて、次の手順を実行します。

- 「ネットワーク上の他の Cisco Unity Connection Administration ロケーションへのリモート アクセスを設定するには」(P.10-1)
- 「一括編集モードでユーザ アカウント情報を編集するには」(P.10-2)

ネットワーク上の他の Cisco Unity Connection Administration ロケーションへのリモート アクセスを設定するには

ステップ 1 Cisco Unity Connection Administration で、[ネットワーク (Networking)] を展開してから、[Connection ロケーション パスワード (Connection Location Passwords)] を選択します。

ステップ 2 [エンタープライズ管理パスワードの検索 (Search Enterprise Administration Passwords)] ページで、リストから Connection ロケーションのいずれかを選択します。



(注) このページで入力した情報は、Voice Network Map ツールの使用時にも適用されます。

- ステップ 3** [エイリアス (Alias)] フィールドに、ユーザがリモート サーバにサインインするときに使用するアカウントのエイリアスを入力します。



(注) このアカウントは、システム管理者ロールを持っている必要があります。

- ステップ 4** [パスワード (Password)] フィールドに、エイリアス アカウントに関連付けられたパスワードを入力します。

- ステップ 5** [新規追加 (Add New)] を選択します。

- ステップ 6** [保存 (Save)] を選択します。



(注) リモート アクセスは、必要などきにものみ設定することもできます。リモート アクセス アカウントが不要になった場合は、[エンタープライズ管理パスワードの検索 (Search Enterprise Administration Password)] ページの該当するアカウントの横にあるチェックボックスをオンにして、[選択項目の削除 (Delete Selected)] を選択することによって、それを削除できます。

- ステップ 7** リモート アクセスを設定するその他の Connection ロケーションごとに、[ステップ 2](#)～[ステップ 6](#) を繰り返します。

下の手順は、一括編集操作を始めるための高度な手順を示しています。一括編集を使用してユーザ アカウントの特定の機能を変更するには、「[Cisco Unity Connection 8.x のユーザ アカウント設定で制御される機能のセットアップ](#)」を参照してください。

一括編集モードでユーザ アカウント情報を編集するには

- ステップ 1** Cisco Unity Connection Administration の [ユーザの検索 (Search Users)] ページで、該当するユーザのチェックボックスをオンにして、[一括編集 (Bulk Edit)] を選択します。

まとめて編集するユーザ アカウントが複数の検索ページに表示される場合は、最初のページで該当するすべてのチェックボックスをオンにしてから、次のページに移動して該当するすべてのチェックボックスをオンにします。同様の操作を該当するすべてのユーザを選択するまで繰り返します。次に、[一括編集 (Bulk Edit)] を選択します。

- ステップ 2** [ユーザの基本設定の編集 (Edit User Basics)] ページで、必要に応じて、設定を変更します。

(注) [ユーザの基本設定の編集 (Edit User Basics)] ページの最上部に表示されるステータス メッセージは、編集しているユーザ アカウントの数を示しています。また、このページには一括編集モードで編集が許可されているフィールドしか表示されないことと、編集に使用可能なフィールドはすべてのユーザ アカウントがローカル サーバ上に存在するかどうかによっても異なることに注意してください。

- ステップ 3** 必要に応じて、一括編集タスク スケジュール フィールドを設定して、後日または後で実行する一括編集処理のスケジュールを作成します。

- ステップ 4** [送信 (Submit)] を選択します。

- ステップ 5** 該当する場合は、[編集 (Edit)] メニューから使用可能な関連ページで、これらのユーザ アカウントに関する設定の変更を継続します。各ページで変更を実施したら、次のページに移動する前に [送信 (Submit)] を選択して新しい変更を実施します。

ユーザ アカウントと連絡先を管理するための Cisco Unity Connection 8.x Bulk Administration Tool の使用

Cisco Unity Connection

一括管理ツールを使用すれば、Comma Separated Value (CSV; カンマ区切り値) ファイルに保存された情報をインポートすることによって、一度に複数のユーザ アカウントまたは連絡先を作成、更新、および削除できます。加えて、このツールを使用すれば、ユーザまたは連絡先に関する情報を Cisco Unity Connection から CSV ファイルにエクスポートできます。

Cisco Unified Communications Manager Business Edition (CMBE)

一括管理ツールを使用すれば、CSV ファイルに保存された情報をインポートすることによって、一度に複数の連絡先を作成または削除できます。加えて、このツールを使用すれば、連絡先に関する情報を Cisco Unity Connection から CSV ファイルにエクスポートできます。

Bulk Administration Tool にアクセスするには

-
- ステップ 1** Cisco Unity Connection Administration で、[ツール (Tools)] を展開します。
- ステップ 2** [一括管理ツール (Bulk Administration Tool)] を選択します。
-

このツールの使用方法については、付録の「[Cisco Unity Connection 8.x Bulk Administration Tool の使用](#)」を参照してください。

